

2011年12月期 第2四半期株主通信

# SBSビジネスレポート

2011年1月1日～2011年6月30日 証券コード:2384

## 株主メモ

事業年度 1月1日～12月31日

期末配当金受領株主確定日 12月31日

定時株主総会 毎年3月開催

株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
0120-232-711(通話料無料)

上場証券取引所 大阪証券取引所 ジャスダック市場

公告方法 公告掲載URL <http://www.sbs-group.co.jp/>  
※ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、  
日本経済新聞に公告いたします。

- 【ご注意】
- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。
  - 2.特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
  - 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



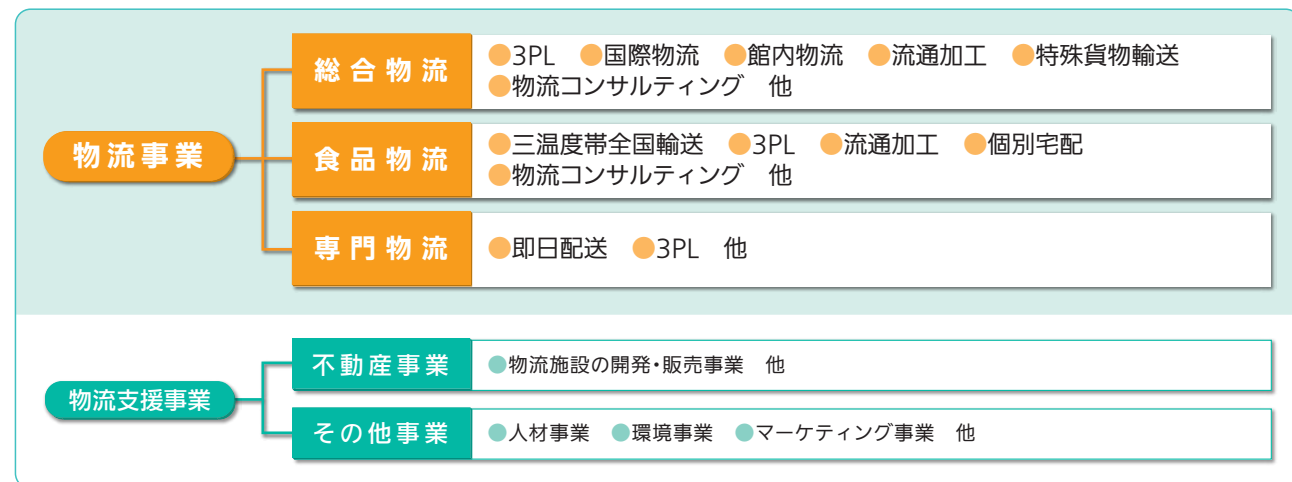
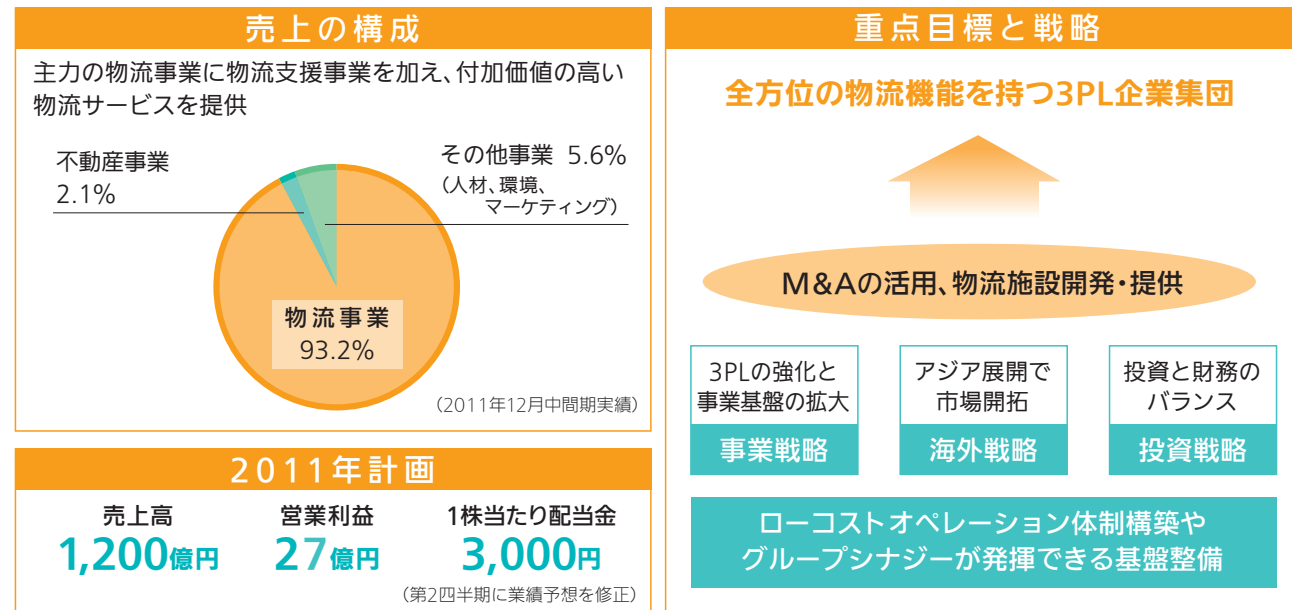
SBSホールディングス株式会社

〒130-0012 東京都墨田区太平4-1-3 オリナスタワー  
TEL:03-3829-2222(代表) FAX:03-3829-2822



SBSホールディングス株式会社

## SBSグループは、あらゆる物流ニーズに優れた品質で対応します。



※本資料の将来の見通しに係わる記述は、現時点で入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確定な要素を含む仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。



東日本大震災の復旧・復興に最優先で取り組むと共に、今後の成長に向けた布石を着実に打っています。

代表取締役 鎌田 正彦

去る3月11日に発生した東日本大震災で被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。厳しい状況が続いておりますが、SBSグループも物流の側面からできる限りの復興支援と協力を行っていく所存です。

大震災ではお客様が被災され、また当社グループ自身も人的被害を含め、大きな損害を被りました。震災直後から復旧・復興に取り組んできましたが、影響は予想以上に大きく、また燃料価格の上昇などもあり、この上期は大変厳しい経営環境となりました。

しかし、この環境下でも全方位の物流機能を

有する3PL企業集団を目指し、3PLや国際物流の強化に向けたM&Aや、ローコストオペレーション体制の整備など、今後の成長への布石を打つことができました。

下期の国内経済は世界的な景気の減速影響なども加わり、さらに厳しい状況になることが予想されますが、当社グループは継続的な成長に必要な事業基盤の強化に一丸となって取り組み、物流業界のトップ企業を目指してまいります。

今後とも、末永くご支援賜りますようお願い申し上げます。

## 東日本大震災の復旧支援と影響について

東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

### 当社グループの復旧支援の取り組み

#### 緊急支援物資輸送と義援金で被災地域をサポート

SBSグループでは、被災地域の復旧支援に緊急支援物資輸送など、物流の側面から取り組みました。ティーエルロジコムや日本貨物急送、全通などでは、ポリタンク、コンロ、毛布、食料品などの支援物資を延べ400台以上の大型車両によって東北5県に緊急輸送を実施。SBSスタッフでは人的支援を行うなど、グループを挙げて支援・復興に協力しています。また、被災地域の復興に役立てていただくために義援金1,000万円を拠出、さらに社員からも自発的に募金活動が行われ、800万円を超える義援金を送りました。



#### ● SBSグループの主な震災支援対応

会社名	輸送物資	台数	届け先
ティーエルロジコム	コンロ、毛布、食料品等	大型車約270台	東北5県
日本貨物急送	飲料水、食料品等	大型車約150台	青森、岩手
全通	食料品等	大型車4台	宮城、福島、茨城
SBSロジテム	マスク50万枚	大型車1台	東京都物資受付センター

※震災の翌日(3月12日)より順次輸送開始



被災直後の岩沼センター

### 当社グループの被災および復旧状況について 岩沼物流センターが7月より業務を再開!

今回の震災により、当社グループでも東北地域を中心に様々な被害が発生しました。特に、フーズレックの岩沼物流センターと日本貨物急送の釜石営業所では、大津波によって人命が失われるという深刻な事態に加え、建物や冷蔵設備などは浸水・損壊し、車両も流失するなど、営業が全くできない状況に陥りました。

SBSグループでは翌日から現地に調査・支援部隊を送るなど復旧活動に努め、岩沼物流センターは震災発生から約4ヶ月後の7月1日より業務を再開しました。同センターは南東北地域の一般食品・低温食品の物流拠点として、食品の安定供給に努めてまいります。また、地元雇用の創出など地域と共生した運営を行い、物流を通じて被災地の一日も早い復興に貢献してまいります。

7月より業務再開



## 日本レコードセンター株式会社がグループ加入

当社グループ企業のティーエルロジコム株式会社は、4月1日にJVCケンウッドグループ様の物流子会社である日本レコードセンター株式会社（以下、NRC社という。）の株式を取得（持株比率98.5%）し、子会社といたしました。

NRC社はビクターエンタテインメント株式会社様や株式会社ティチクエンタテインメント様などを主要顧客とし、音楽・映像ソフトやゲームソフトなど、パッケージソフト専門の物流会社です。CD 1枚より全国のCDショップへ発送する小口配送から、新譜の全国一斉指定日配送まで精度の高い物流技術に定評があります。

## さまざまなシナジーを生む、同社のノウハウ

CDやDVDなどパッケージソフトは趣向品のため多品種少量生産品が多く、管理が難しい商品です。NRC社ではこの課題を熟練した約

700名のパートスタッフと高度に効率化したオペレーション管理で解決、ローコストで高精度な物流サービスを提供しています。

同社がSBSグループに加わることで音楽・映像媒体の物流を一括受託する3PL※業務を新たに獲得するだけでなく、通信販売などのような多様な商品を小ロットで取り扱う業態のお客様への新規開拓も可能になります。また、同社が長年に亘り培ったローコストオペレーションの技術をグループ内に展開することで、グループ各社の品質と効率の向上を図れるなど、さまざまなシナジーが期待できます。



整然と並ぶ自動ソーター（倉庫内）

※3PL（サードパーティロジスティクス）：物流にかかる業務全般を一括受託し遂行すること

## 日本レコードセンター株式会社概要

代表者 代表取締役 片野 浩一

設立 1978年(昭和53年)

親会社 ティーエルロジコム株式会社  
(持株比率98.5%)

資本金 4億50百万円

従業員数 約900名

事業内容 音楽・映像ソフトの保管、管理ならびに配給に特化した物流企業として設立され、複数の大手音楽・映像企業から物流業務を一括受託している。多品種少量商品の物流に関する高いノウハウと実績を誇り、複数の企業の商品を共同受注・配送する仕組みや荷物の所在をリアルタイムに追跡する優れた情報システムを有する。

URL <http://www.nrc-jpn.net>



本社および上落合DC外観

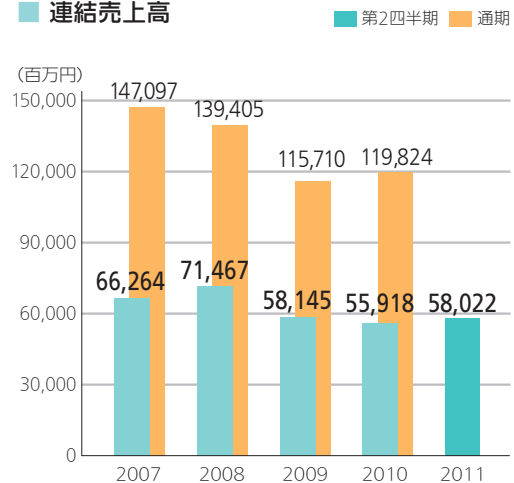


CDやDVDなど約20万アイテムを管理

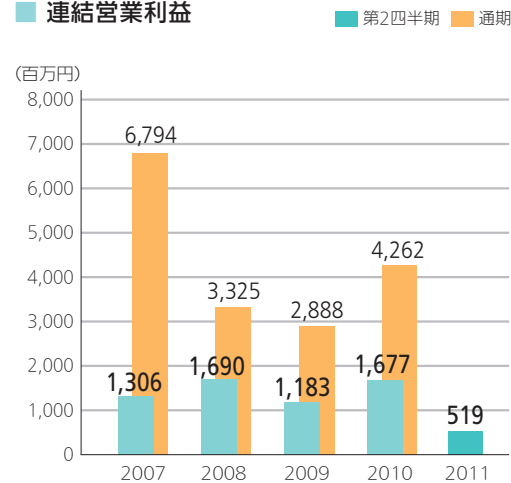


梱包された商品は自動ソーターで地域別に仕分けされ出荷

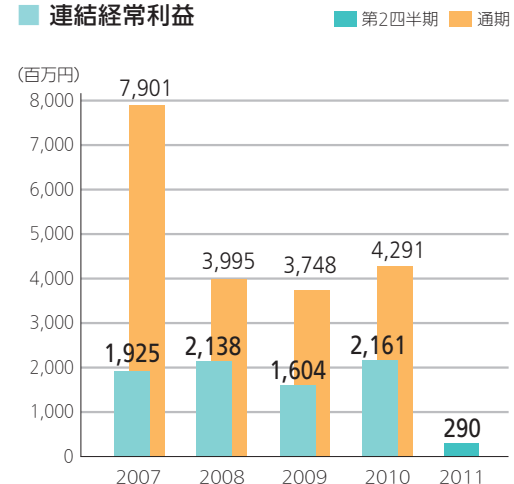
■ 連結売上高



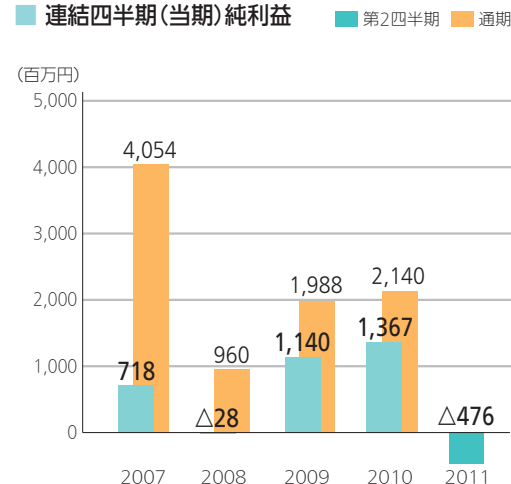
■ 連結営業利益



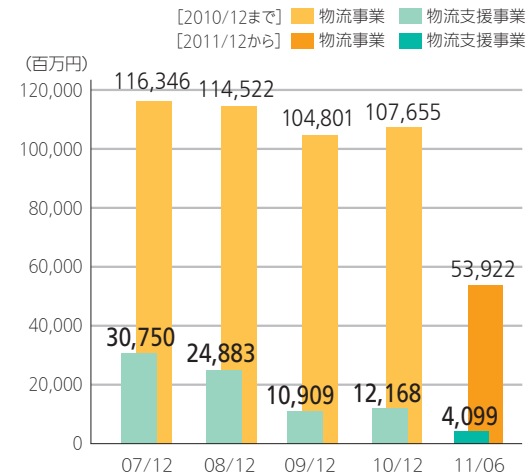
■ 連結経常利益



■ 連結四半期(当期)純利益



■ セグメント別売上高



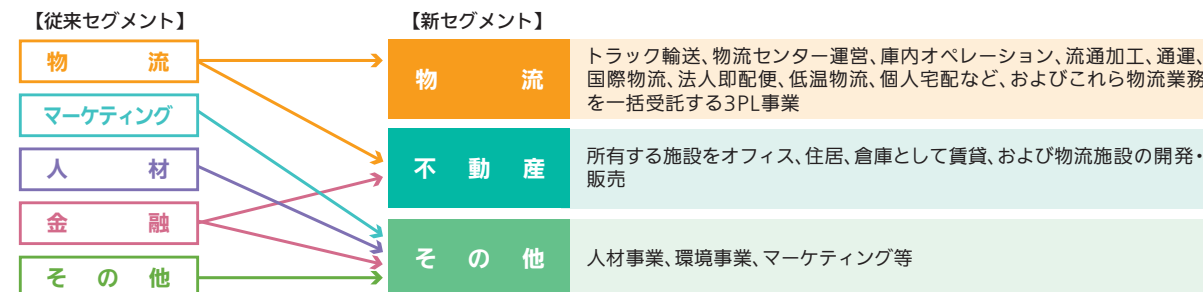
2011年第2四半期 (単位:百万円)

	物流事業	不動産事業	その他事業	調整額	合計
売上高	53,922	1,192	2,907	-	58,022
営業利益	81	644	△219	13	519

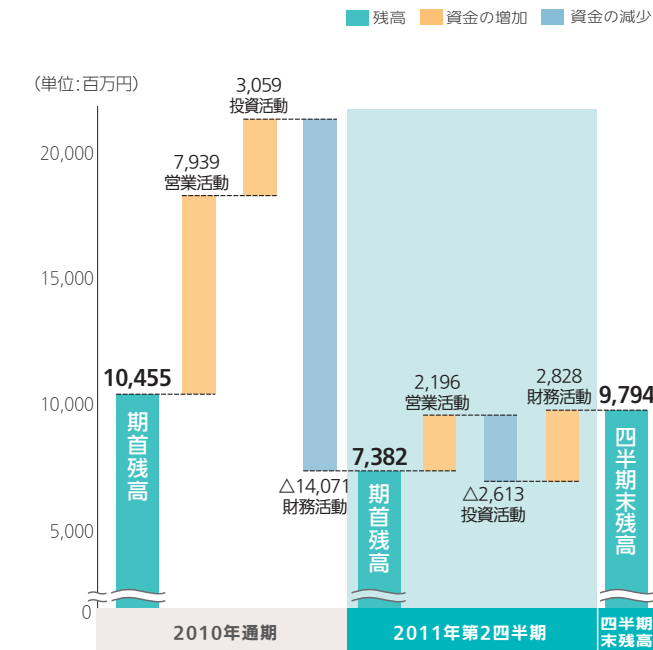
※売上高は「外部顧客への売上高」

■ セグメント変更のお知らせ

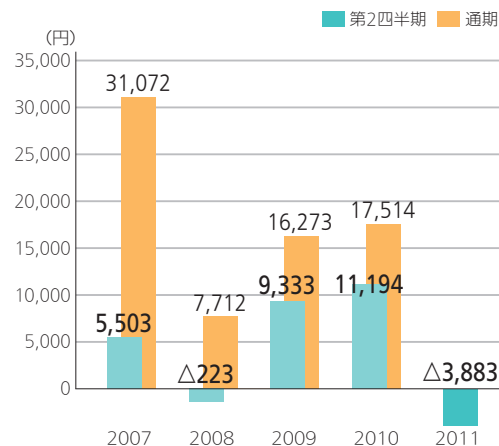
● 当期より経営管理および事業規模の面から見直し、従来の5セグメントから3セグメントへ変更しました。



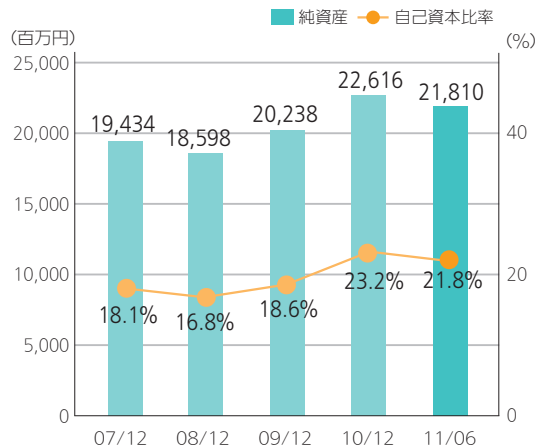
■ 四半期連結キャッシュフロー



1株当たり連結四半期(当期)純利益

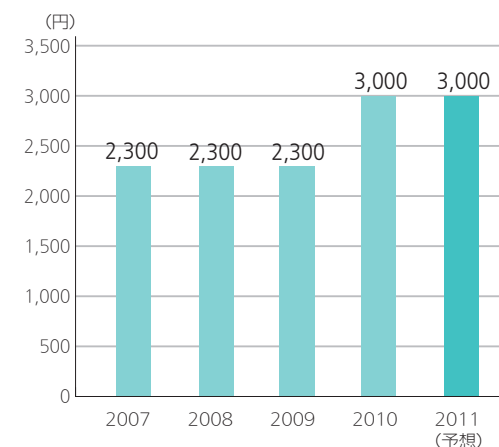


純資産/自己資本比率



利益配分に関する基本方針及び1株当たり配当金

1株当たり配当金の推移



利益配分に関する基本方針

SBSグループは、株主の皆様への利益還元を経営の最重要施策のひとつと位置付けております。より強固な経営基盤の構築と株主資本利益率の向上を図ることにより、業績や財務状況に配慮しつつも安定的な利益還元を努めてまいります。2011年12月期の配当金につきましては、前連結会計年度と同額の1株3,000円の期末配当とさせていただきます。

会社概要 (2011年6月30日現在)

社名 SBSホールディングス株式会社  
 代表取締役 鎌田 正彦  
 創立 1987年12月16日  
 資本金 38億3,393万円  
 売上高 1,198億円(連結)(2010年12月期連結決算実績)  
 所在地 〒130-0012 東京都墨田区太平4-1-3  
 TEL:03-3829-2222(代表)  
 FAX:03-3829-2822  
 事業内容 物流事業、不動産事業、人材事業 他  
 従業員数 12,233名(うち正社員4,299名、連結)  
 主要連結子会社 ティーエルロジコム株式会社  
 フーズレック株式会社  
 株式会社全通  
 SBSロジテム株式会社  
 SBSスタッフ株式会社  
 株式会社総合物流システム  
 SBSファイナンス株式会社  
 株式会社エーマックス  
 マーケティングパートナー株式会社  
 株式会社フォワード  
 株式会社ばむ

役員 (2011年6月30日現在)

代表取締役 鎌田 正彦  
 常務取締役 入山 賢一  
 取締役 宮坂 文昭  
 取締役 渡邊 進一郎  
 常勤監査役 若林 民雄  
 監査役 正松本 重孝  
 監査役 竹田 正人  
 監査役 岩崎 二郎

監査役のうち、正松本重孝、竹田正人、岩崎二郎は社外監査役です。

株式の状況 (2011年6月30日現在)

発行可能株式総数 515,684株  
 発行済株式の総数 130,684株  
 (自己株式2,856株を含む)  
 単元株制度の有無 無  
 株主数 3,712名

大株主の状況 (2011年6月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
鎌田 正彦	64,128	50.16
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,803	5.32
伊達 寛	4,348	3.40
SBSホールディングス従業員持株会	4,012	3.13
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ	3,348	2.61
ロンドン エス エル オムニバス アカウント	3,094	2.42
大内 純一	3,094	2.42
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,066	1.61
メロン バンク エヌエー トリーティー	2,000	1.56
クライアント オムニバス	1,889	1.47
吉岡 博之	1,889	1.47
株式会社スリーイーコーポレーション	1,560	1.22

※持株比率は自己株式(2,856株)を控除して計算しております。なお、自己株式には、従業員持株会信託口が保有する当社株式4,862株を含めておりません。

所有者別株式分布状況 (2011年6月30日現在)

(発行済株式総数:130,684株)

